

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1976
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.69, No.6 (1976. 8)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	『国富論』刊行200年記念特集号
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19760801--001">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19760801--001</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

W-4/

51.12.9

# 三田學會雜誌

69 卷 **6** 号

1976年8月

「国富論」刊行200年記念特集号

論 説

- 経済学の始祖……………高 橋 誠一郎 1
- アダム・スミスの中国・インド論……………小 池 基 之 13
- いわゆる「国富論草稿」について……………羽 鳥 卓 也 36
- 「国富論」における社会科学的認識の意義について……………飯 田 鼎 54
- スミス経済学におけるスコラの要素……………松 浦 保 70
- スミスにおける信用の把握について  
——信用論的考察——……………飯 田 裕 康 91
- スミス分業論と初期マルクス  
——労働分割論と労働疎外論の関連についての  
考察——……………野 地 洋 行 104
- マルクスによるスミス批判の構造  
——『経済学・哲学草稿』でのスミスとマルク  
ス——……………山 辺 知 紀 118

慶應義塾経済学会